

みんなの心が触れ合い、支え合い、助け合う、誰もが住みやすい地域を目指しています。

社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会

山辺町大塚 836-1 TEL.(023)664-7982 FAX.(023)664-7988

令和2年2月15日

140号

# 福祉やまのべ



赤い羽根共同募金助成にて活動車両を購入

## もくじ

- 活動車両を購入 P1
- 福祉のつどい・銀れいのつどい P2
- 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい特集 P3
- きらり★カフェ・お知らせ 他 P4

## 赤い羽根共同募金助成にて活動車両を購入いたしました。

このたび赤い羽根共同募金より助成を受けて、障がい者自立支援センター「あおぞら」で使用する活動車両を購入することができました。

共同募金にご協力いただいた皆様に感謝し、大切に使用させていただきます。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



福祉やまのべ

「福祉やまのべ」第140号 令和2年2月15日  
発行：社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会 山辺町大塚 836-1

TEL.(023)664-7982 FAX.(023)664-7988

## きらり★カフェ in メルヘンを開催しました

令和元年10月25日、介護保険施設「メルヘン」を会場にきらりカフェを開催しました。当日はメルヘンの職員の皆様による楽器の演奏、そして施設の中を案内していただき、楽しく有意義な時間を過ごしました。参加された皆様、ご協力いただきました介護保険施設メルヘンの皆様、どうもありがとうございました。



### きらり★カフェとは？

毎月1回開催される、地域の皆様に気軽に集まっていただき「つながり」と「きっかけ」を作るカフェです。認知症や介護に関心のある方ならどなたでも参加できます。詳しくは山辺町社会福祉協議会までお問い合わせください。

### 介護相談員募集します

山辺町内の施設に月1回2時間程度訪問し、利用者のお話をきいたり、施設の様子を見ていただくお仕事です。詳しくは、山辺町社会福祉協議会まで、お問い合わせください。

### 障がい者自立支援センターあおぞらより

あおぞらでは手芸小物(バッグやビーズアクセサリー)、革製品(名刺入れやペンケース)等を常時販売しております。お気軽にお越し下さい。また、アルミ缶回収を行っています。お持ち込みいただいたアルミ缶は利用者工賃に充てられます。アルミ缶は潰さずご持参いただいて構いません。皆様のご協力お願い致します。※各地区で希望があれば出張販売、カップ入り三色わたあめの販売・納品を承ります。夏祭り、各種イベントにご利用ください。問い合わせ先：障がい者自立支援センターあおぞら TEL:664-8540 担当:佐藤



## ご厚志ありがとうございました (令和元年8月9日～令和2年1月28日現在)

皆様の温かいご厚志に感謝申し上げます。地域福祉を推進するためお寄せ頂きました善意をご紹介します。(順不同)

- ★国際ソロプチミスト山辺 会長 本田四志子 様 30,000円
- ★山形建設労働組合山辺ブロック 様 18,600円
- ★石の浄朝有限会社 代表取締役 吉田朝夫 様 100,000円
- ★山辺町更生保護女性会 様 10,000円
- ★2分団更生保護女性会 様 3,000円
- ★学校法人後藤学園 認定こども園やまべ幼稚園 様 10,000円
- ★ショッピングプラザ「ベル」様 地域食堂開催時の食材提供
- ★おーばん山辺店 様 地域食堂開催時の食材提供

社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会

TEL 023-664-7982 (代表) FAX 023-664-7988

- | 訪問介護事業所 ☎ 023-665-8333
- | 指定居宅介護事業所 ☎ 023-665-8333
- | 障がい者自立支援センター「あおぞら」 ☎ 023-664-8540
- | 山辺町地域包括支援センター ☎ 023-666-6565







わたしたちの町を良くするしくみ

# 赤い羽根共同募金 70th

〈期間〉10月1日～12月31日

おかげさまで70周年

期間中は地域での募金活動をはじめ、該当活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

★令和元年度にお寄せいただいた**赤い羽根共同募金**の金額は

戸別募金  
街頭募金  
個人募金

1,601,355円



たくさんの  
やさしさを  
ありがとう♡

## 募金のつかいみち

配分金は地域の福祉のため、以下のような社会福祉協議会事業に使われています。

### ☆地域の福祉活動に関すること

- お茶のみサロン事業
- 災害ボランティア活動育成事業

### ☆高齢者・障がい者(児)に関すること

- 手をつなぐ育成会クリスマスパーティー
- 銀れいのつどい

### ☆その他

- 広報誌作成

※募金額の一部が山形県共同募金会より配分を受けて各事業に使われています。

★令和元年度お寄せいただいた**歳末たすけあい運動募金**の金額は

戸別募金  
個人募金

923,000円

## 募金のつかいみち

町内の支援を必要とする方々、ハンディキャップを持っている方、さまざまな事情で生活に困っている世帯等に配分されました。

ご協力ありがとうございました。

## 山辺町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所および訪問介護事業所・指定居宅介護事業所休止のお知らせ

社会福祉協議会で運営をしておりました、居宅介護支援事業所(ケアマネジャーのいるところ)が1月31日をもって、また訪問介護事業所(介護保険で利用するヘルパー)・指定居宅介護事業所(障がい者(児)が利用できるヘルパー)が3月31日をもって休止することとなりました。人員不足等を改善できなかったことによるものとはいえ、町民の皆様にはご心配・ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

そのような中でも、平成30年度から町より委託を受けている地域包括支援センター、地域ケア推進室業務をさらに充実させ、高齢になっても障がいがあっても住み慣れた地域でいきいきと暮らせる社会になるよう支援してまいります。ご理解いただけますようお願いいたします。

## 新たな時代も**福祉のつどい**を大切にしていきます

昨年の10月22日(祝・火)に令和初となるやまのべ福祉のつどいが開催されました。第一部では福祉推進員として長年に渡りご活躍されました安達秀明様と吉田勝子様のお二人を表彰させて頂きました。15年以上地域福祉推進にご尽力賜りましたこと改めて感謝申し上げます。

また第二部では、済生会山形済生病院健康増進センターめぐみの健康運動指導士 遠藤美子先生より「～介護予防(フレイル※予防)で健康寿命を延ばそう」と題しまして講演を頂きました。遠藤先生は町内で開催される体操教室でもご指導いただいていることから、出席者の方も多く顔見知りの間柄で、とても楽しい雰囲気の中講演を頂きました。また講演の間には体操を交えて頂き、遠藤町長様はじめ出席者全員でフレイル予防の体操を行いました。年齢に関わらず、日々身体を動かしていくことの大切さを学びました。

※フレイル…日本語で訳すと「虚弱」「齢をとったことで身体や心が弱くなった状態のこと」



①受賞シーン



②体操シーン

## 西蔵王方面へお出掛けしてきました**銀れいのつどい**

町内にお住いの単身高齢者を対象とした銀齡のつどいが昨年10月29日(火)に開催されました。今回は西蔵王の紅葉を見て、ヒルズサンピアで休憩・昼食を取り、でん六上山工場を見学、山形観光物産館に寄って帰ってくる日帰り旅行を企画致しました。

美しい景色を眺め、美味しいものを食べみんなと楽しく過ごすことができ、とても充実した時間でした。帰りの車内では「来年はどこに行く?」と楽しみにされている声も聞かれました。また次回の銀齡のつどいで元気にお会いできることを楽しみにしております。



③バスからの眺め



④会食シーン

※銀齡のつどいは70歳以上の単身高齢者世帯で介護保険サービスを受けていない方が対象です。